コース制

中学校を卒業すると、多くの人が高等学校に進学します。高校と言っても、様々な学科やコースがあり、一つ一つの高校に、それぞれ特長や特色があります。福島県の場合は、県立高校の普通科に、特色あるコース制が設置されています。これは、医師・看護師をはじめとした医療従事者や教員、介護・保育などの福祉職を志（こころざ）す高校生を支援する教育プログラムです。目的意識をもって、将来、福島県で活躍できる人材を育成するものです。福島県立医科大学や福島大学などと連携した取り組みも行います。

医学コースがあるのは、福島高校、安積（あさか）高校（郡山市）、会津高校（会津若松市）、磐城（いわき）高校（いわき市）の4校です。保健・医療コースは、橘高校、安積黎明（あさかれいめい）高校（郡山市）、須賀川創英館（そうえいかん）高校（須賀川市）、いわき湯本高校（いわき市）、白河高校、喜多方高校、相馬高校、原町高校の8校に導入されました。

教育コースは、橘高校、安積黎明高校、福島東高校、郡山高校、葵（あおい）高校（会津若松市）、磐城桜が丘高校（いわき市）、相馬高校、原町高校の8校にあります。福祉コースは、会津西陵（せいりょう）高校（会津美里町）と勿来（なこそ）高校（いわき市）の2校です。

皆さんにとって身近な福島市でいうと、福島高校に医学コース、橘高校に保健・医療コースと教育コース、福島東高校に教育コースがあります。職業でいうと、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、理学療法士などの医療従事者、教員、介護や福祉に関わる仕事となります。いずれも、福島県にいてもらわなければ困る職業です。

皆さんの中に、このような職業に興味がある人はいませんか。将来、福島県に残って、あるいは大学卒業後に福島県に戻って、地元のために、人のために役立ちたいと考えている人はいませんか。

コース制を導入している高校では、体験実習や講演会などを行います。そして、医師や看護師になるための人間性を磨（みが）いたり、教員になるための使命感を身に付けたりします。高校を卒業して、すぐにその職業に就（つ）くわけではありません。資格や免許を取るために、大学などに進学するようになります。その進学対策も行います。

中学校と違って、高等学校は、学校によって教育内容も校風も違います。自分に合った高校を見つけるためにも、コース制について理解することは必要なことです。